

新たなステージに対応した防災気象情報の改善 ～平成29年度の改善事項とその利活用～

- 改善Ⅰ 危険度を色分けした時系列
- 改善Ⅱ 「警報級の可能性」の提供

津地方気象台

平成29年度出水期に実施予定の防災気象情報の改善の概要

防災気象情報の改善（平成29年5月17日予定）

基本的方向性

- 社会に大きな影響を与える現象について、可能性が高くなとも発生のおそれを積極的に伝えていく。
- 危険度やその切迫度を認識しやすくなるよう、分かりやすく情報を提供していく。

交通政策審議会気象分科会提言「新たなステージ」に対応した防災気象情報と観測・予測技術のあり方（平成27年7月29日）より

改善Ⅰ 危険度を色分けした時系列

- 今後予測される雨量等や危険度の推移を時系列で提供
- 危険度を色分け

【現在】

注意報・警報
(文章形式)

【改善策】

平成××年××月×日 ××時××分 ××地方気象台発表 ××市									
【発表】暴風、波浪警報 大雨、雷、濃霧注意報 【継続】高潮注意報									
××市		今後の推移(■警報級 □注意報級)							
発表中の 警報・注意報等の種別		7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
警報・注意報等の種別		21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	10	10	30	30	50	50	50	30
(浸水害)				■	■	■	■	■	□
暴風	風向 風速 (矢印+メートル)	15	15	20	22	22	25	18	15
海上		20	22	25	28	28	30	22	20
波浪	波高(メートル)	5	5	8	8	8	9	8	7
高潮		0.7	0.7	0.8	1.0	1.8	2.0	1.8	1.2
潮位(メートル)		1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2



改善Ⅱ 「警報級の可能性」の提供

- 夜間の避難等の対応を支援する観点から、可能性が高くなくても、「明朝までに警報級の現象になる可能性」を夕方までに発表
- 台風等対応のタイムライン支援の観点から、数日先までの警報級の現象になる可能性を提供

日付	明朝まで	明日	明後日	(金)	(土)	(日)
警報級の 可能性	雨 風	中 中	— —	— —	中 高	高 —

改善 I

危険度を色分けした時系列
(気象警報等発表時)

危険度を色分けした時系列で分かりやすく提供（気象警報等発表時）

現 状

気象警報・注意報には、「警報級の現象が予想される期間」、「注意報級の現象が予想される期間」、雨量や潮位の「予想値」等が記述されているが、受け手が危険度や切迫度を認識しづらい。

改 善

これまで文章形式で提供してきた「警報級の現象が予想される期間」等を、危険度に応じて色分けした時系列の表形式により視覚的に把握しやすい形で提供。（平成29年5月17日から）

現状

平成〇年〇月7日 21時19分釧路地方気象台発表
〇〇市

【発表】暴風、波浪警報 大雨、雷、濃霧注意報

【継続】高潮注意報

特記事項 浸水注意

8日昼前までに大雨警報（浸水害）に切り替える可能性がある
8日昼前までに高潮警報に切り替える可能性がある

風 警戒期間 8日明け方から 8日夜方まで
注意期間 8日夜遅くにかけて以後も続く
ピークは8日昼過ぎ
北の風
陸上 最大風速 2.5メートル
海上 最大風速 3.0メートル

波 警戒期間 8日明け方から 8日夜遅くにかけて以後も続く
注意期間 8日夜遅くにかけて以後も続く
ピークは8日昼過ぎ
波高 9メートル

浸水 警戒期間 8日昼前から 8日夜方まで
注意期間 8日明け方から 8日夜のはじめ頃まで
1時間最大雨量 50ミリ

雷 注意期間 8日明け方から 8日夜遅くまで

高潮 警戒期間 8日9時頃から 8日24時頃にかけて以後も続く
注意期間 8日24時頃にかけて以後も続く
ピークは8日15時頃
最高潮位 標高 2.0メートルの高さ

津波 注意期間 8日明け方から 8日夜遅くまで
視程 200メートル以下

付加事項 突風 ひょう

文章形式

（警戒が必要な期間と、ピーク量・時間帯のみを記載。）

改善後

平成〇年〇月7日 21時19分釧路地方気象台発表
〇〇市

【発表】暴風、波浪警報 大雨、雷、濃霧注意報

【継続】高潮注意報

8日昼前までに大雨警報（浸水害）に切り替える可能性がある
8日昼前までに高潮警報に切り替える可能性がある

根室市

今後の推移（■警報級 □注意報級）

時系列の表形式

備考・
関連する現象

発表中の 警報・注意報等の種別	7日	8日												備考・ 関連する現象
		21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	21-24	21-24	21-24	
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	10	10	30	30	50	50	50	30					
	(浸水害)													浸水注意
暴風	風向 風速 (矢印・ メートル)	15	18	20	22	22	25	18	15	15				以後も注意報級
	海上	20	22	25	28	28	30	22	20	20				以後も注意報級
波浪	波高(メートル)	5	5	8	8	8	9	8	7	7				以後も警報級
高潮	潮位(メートル)	0.7	0.7	0.8	1.0	1.8	2.0	1.8	1.2	1.2				以後も警報級 ピークは8日15時頃
雷														突風、ひょう
濃霧														視程200メートル以下

今後の危険度の高まりを即座に把握できる！

※ 気象警報は「警報級の現象が予想される期間」の最大6時間前に発表しています。

改善Ⅱ

「警報級の可能性」の提供
(天気予報等発表時)

翌朝までの「警報級の現象になる可能性」の提供

現 状

警報級の現象となる可能性は、可能性が高い場合のみ、注意報や府県気象情報で発表している。可能性が一定以上認められても、高いとまで予想されない状況では、何も発表しない。

改 善

警報級の現象は、ひとたび起これば重大な災害のおそれがあり社会的に大きな影響を与えることから、たとえ可能性が高くない状況であっても、警報級の現象になる可能性を積極的に発表する。

(平成29年5月17日から)

現状

最も可能性の高い予測に基づき発表。
危険な大雨になるかどうかは分からない。

夕方発表の天気予報

○○県南部

△△日 17時発表

今夜はくもり。所により雨で、雷を伴い激しく降る。

平成29年度
改善

防災情報提供システム
では平成28年度から
試行的に表示

改善後

警報級の大雨になる可能性について、「高」、「中」
という2段階の確度を付して発表。

夕方発表の天気予報

○○県南部

△△日 17時発表

今夜はくもり。所により雨で、雷を伴い激しく降る。



今夜から翌朝にかけて、
警報級の大雨になる可能性：[中]

→「場合によっては危険な大雨になるおそれもある」という状況であることは伝わらない。

深夜などの警報発表も想定して
心構えを一段高めておく

数日先までの「警報級の現象になる可能性」の提供

現 状

警報級の現象については、可能性が高い場合のみ、府県気象情報の中で数日前から警戒を呼びかけている。

計 画

台風等に対するタイムラインによる防災対応を支援するため、数日先までの防災気象情報の提供の強化が必要であり、警報級の現象になる可能性を5日先まで提供。(平成29年度から)

現状

大まかな天気変化について発表。
危険な大雨になるかどうかは分からぬ。

夕方発表の週間天気予報

29 水	30 木	31 金	1 土	2 日	3 月	4 火
晴時々曇	曇時々晴	曇時々雨	雨	曇	曇時々晴	曇時々晴

平成29年度
改善

防災情報提供システム
では平成28年度から
試験的に表示

→「場合によっては危険な大雨になるおそれもある」という状況であることは伝わらない。

改善後

警報級の大雨になる可能性について、[高]、[中]という2段階の確度を付して発表。

夕方発表の週間天気予報

29 水	30 木	31 金	1 土	2 日	3 月	4 火
晴時々曇	曇時々晴	曇時々雨	雨	曇	曇時々晴	曇時々晴



明後日から5日先までの「警報級の大雨になる可能性」
2日先 3日先 4日先 5日先
— [中] [高] —

→「場合によっては危険な大雨になるおそれもある」という状況を伝えることができる。

心構えを早めに高めて
台風情報や府県気象情報に留意

警報級の可能性の【高】及び【中】の利活用のイメージ

警報級の可能性	翌日まで	2日先から5日先まで
発表時刻・発表単位	天気予報に合わせて発表 毎日05時・11時・17時に、一次細分区域ごとに発表	週間天気予報に合わせて発表 毎日11時・17時に、府県予報区ごとに発表
【高】 対象区域内の いざれかの市町村で 警報発表中、又は、 警報を発表する ような現象発生の 可能性が高い状況。	翌日までの期間に「警報級の可能性」の 【高】が発表されたときは、「 <u>警報に</u> <u>切り替える可能性に言及した注意報</u> 」や 「 <u>予告的な府県気象情報</u> 」が発表される 状況です。これらの情報で、命に危険が 及ぶような <u>警報級の現象が予想される</u> <u>詳細な時間帯を確認してください。</u>	数日先の「警報級の可能性」の 【高】や【中】が発表されたときは、 <u>心構えを早めに高めて</u> 、これから発表 される「 <u>台風情報</u> 」や「 <u>予告的な</u> <u>府県気象情報</u> 」の内容に十分留意す るようにしてください。
【中】 【高】ほど可能性が 高くはないが、 対象区域内の いざれかの市町村で 警報を発表する ような現象発生の 可能性がある状況。	翌日までの期間に「警報級の可能性」の 【中】が発表されたときは、これをもって 直ちに避難等の対応をとる必要は ありませんが、 <u>深夜などの警報発表も</u> <u>想定して心構えを一段高めておくように</u> してください。	

「明日まで」の方が「明後日から5日先まで」よりも見逃しが少ない。

(内閣府「避難勧告等に関するガイドライン」②P49の内容に基づき整理)